# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

11-113195

(43) Date of publication of application: 23.04.1999

(51)Int.CI.

H02K 1/18

H02K 15/02

(21)Application number: **09–269046** 

(71)Applicant: DENYO CO LTD

(22)Date of filing:

01.10.1997

(72)Inventor: TAKEDA MASANOBU

MIZUNO YASUMASA

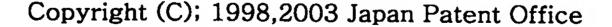
# (54) LAMINATED STRUCTURE FOR ARMATURE CORE

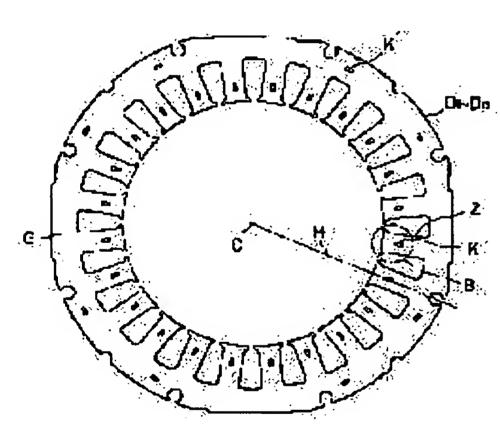
(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a laminated structure for an armature core, which can prevent the generation of magnetic noises like core beating and which can restrain drops in the output of a rotating magnetic field generator.

SOLUTION: In an armature core D for a rotating field generator, a field core R for the generator is molded into a ring, in such a way that it is housed so as to be rotatable in the inside, a plurality of armature core pieces D1 to Dn in which a plurality of V-shaped or trapezoidal caulking parts K' are punched and molded are coupled on the circumference of an outer circumferential part G, and a laminated structure is formed. In the armature core D, V-shaped or trapezoidal caulking parts K are punched and molded near the tip parts of teeth 2 which are installed, so as to protrude to the inner circumference of the armature core D on radial lines H from the axial center O of the field core R. In addition,

when armature core pieces D1 to Dn are formed of a laminated structure, the caulking parts K are fitted, and the armature core pieces D1 to Dn which are mutually laminated are coupled strongly.





# (19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

# 特開平11-113195

(43) 公開日 平成11年(1999) 4月23日

(51) Int.Cl.<sup>6</sup>

識別記号

FΙ

H02K 1/18 15/02 H02K 1/18

15/02

B

審査請求 未請求 請求項の数 2 OL (全 4 頁)

(21)出願番号

(22)出願日

特願平9-269046

平成9年(1997)10月1日

(71)出願人 000109819

デンヨー株式会社

東京都中野区上高田4丁目2番2号

(72)発明者 竹田 正信

埼玉県川越市芳野台2丁目8番65号 デン

**ヨー株式会社埼玉工場内** 

(72)発明者 水野 康正

埼玉県川越市芳野台2丁目8番65号 デン

**ヨー株式会社埼玉工場内** 

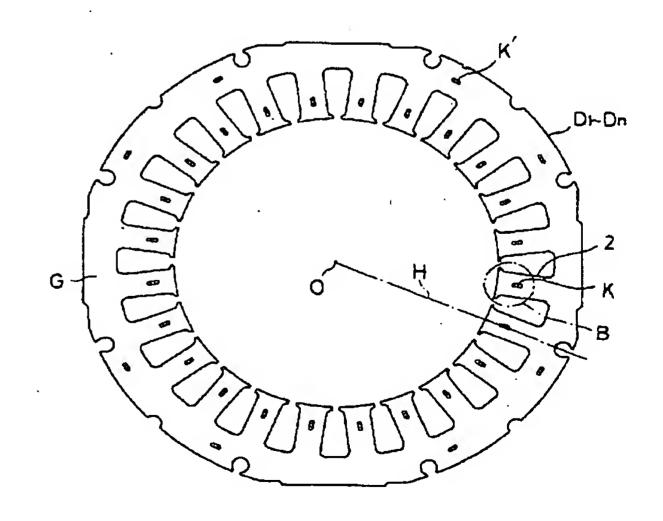
(74)代理人 弁理士 磯野 道造

### (54) 【発明の名称】 電機子鉄心片の積層構造

# (57)【要約】

【課題】コア鳴りという磁気騒音の発生の防止を図ると ともに、回転界磁型の発電機の出力低下の抑制を図るこ とができる、電機子鉄心片の積層構造の提供を課題とす る。

【解決手段】回転界磁型発電機の界磁鉄心Rを内側で回 転可能に収納すべく円環形状に成形するとともに、外周 部Gの周円上にV字型または台形型の複数のカシメ部 K'を打ち抜き成形した電機子鉄心片D1~Dnを、複 数枚係合して積層構造とする、発電機の電機子鉄心Dに おいて、前記界磁鉄心Rの軸心Oからの放射線H上にあ って、前記電機子鉄心Dの内周に突設される歯部2の先 端部近傍に、V字型または台形型のカシメ部Kを打ち抜 き成形するとともに、この電機子鉄心片D1~Dnを積 層構造とする際に、前記カシメ部Kを嵌合し、積層する 相互の電機子鉄心片D1~Dnを強く係合させてなる構 成を解決手段とする。



1

#### 【特許請求の範囲】

発電機の界磁鉄心を内側で回転可能に収 【請求項1】 納すべく円環形状に成形するとともに、外周部の周円上 にV字型または台形型の複数のカシメ部を打ち抜き成形 した電機子鉄心片を、複数枚係合して積層構造とする回 転界磁型発電機の電機子鉄心において、

前記界磁鉄心の軸心からの放射線上にあって、前記電機・ 子鉄心の内周に突設される歯部の先端部近傍に、V字型 または台形型のカシメ部を打ち抜き成形するとともに、 当該電機子鉄心片を積層構造とする際に、前記カシメ部 を嵌合し、積層する相互の電機子鉄心片を強く係合させ てなることを特徴とする、電機子鉄心片の積層構造。

【請求項2】 前記歯部の先端部近傍のカシメ部は、 その形状をV字型溝または台形型溝とするとともに、 当該V字型溝または台形型溝の溝長を、前記界磁鉄心の 軸心からの放射線上に沿って打ち抜き成形することを特 徴とする、請求項1に記載の電機子鉄心片の積層構造。

#### 【発明の詳細な説明】

#### [0001]

【発明の属する技術分野】この発明は、回転界磁型発電 機の電機子鉄心に係り、特に複数枚の電機子鉄心片を積 層状に構築してなる、電機子鉄心片の積層構造に関する ものである。

#### [0002]

【従来の技術】従来から回転界磁型発電機に供される電 機子鉄心は、一般に複数枚の円環形状の電機子鉄心片を 積層状に構築するとともに、各電機子鉄心片の外周部の 円周上にカシメ部を設け、同カシメ部を互いに嵌合し、 積層する相互の電機子鉄心片を強く係合させ固定する積 層構造としていた。そして、このような積層構造とする 電機子鉄心の内側には界磁鉄心が配置されている。一 方、この各電機子鉄心片の外周部から等角度をもって界 磁鉄心の軸心に向かう複数の放射線上には、片持ち状の 歯部が突設されているが、この歯部は、界磁鉄心の回転 により界磁鉄心に埋設された永久磁石からの変動磁束を 受けて、電機子巻線に電気を発生させるために突設され たものである。

# [0003]

【発明が解決しようとする課題】しかし、電機子鉄心の 内側で界磁鉄心が高速に回転した場合、上述の歯部が頻 40 繁に変化する磁束の影響を受け振動を生ずる。この振動 はいわゆるコア鳴りという磁気騒音を生じさせ、このコ ア鳴りは、発電機の内部から周囲に拡がり、作業者に不 快感を与えるばかりでなく騒音公害の要因ともなってい る。また、磁束の影響による振動は、電機子鉄心の歯部 に形成される磁路を不規則なものとし、これを要因とす る磁気損失を生じさせ、その結果、発電機の定格出力の 発生の妨げとなっていた。

【0004】そこで、このような欠点を改善するために

騒音の発生の防止を図るとともに、発電機の定格出力の 低下の抑制を図ることができる、電機子鉄心片の積層構 造の提供を課題とするものである。

#### [0005]

【課題を解決するための手段】これらの課題を解決する ために、この発明は、発電機の界磁鉄心を内側で回転可 能に収納すべく円環形状に成形するとともに、外周部の 周円上にV字型または台形型の複数のカシメ部を打ち抜 き成形した電機子鉄心片を、複数枚係合して積層構造と する、回転界磁型発電機の電機子鉄心において、前記界 磁鉄心の軸心からの放射線上にあって、前記電機子鉄心 の内周に突設される歯部の先端部近傍に、V字型または 台形型のカシメ部を打ち抜き成形するとともに、当該電 機子鉄心片を積層構造とする際に、前記カシメ部を嵌合 し、積層する相互の電機子鉄心片を強く係合させてなる 構成を解決するための手段とするものである。

【0006】そして好ましくは、前記歯部の先端部近傍 のカシメ部は、その形状をV字型溝または台形型溝とす るとともに、当該V字型溝または台形型溝の溝長を、前 記界磁鉄心の軸心からの放射線上に沿って打ち抜き成形 する構成にすることである。

#### [0007]

【発明の実施の形態】以下、この発明に係る電機子鉄心 片の積層構造の実施の形態を添付図面に基づいて説明す る。

【0008】図1は本発明に係る電機子鉄心片の積層構 造を組み込んだエンジン付き発電機の一部破断側面図で あり、図2は電機子鉄心片の平面図であり、図3は図2 のB部の拡大図であり、(a)は好適な磁路を示すカシ メ部の形成位置を、(b)は磁気損失を生じさせる磁路 の形成位置を示す説明図であり、図4は図3の(a)の C-C線における矢視断面図である。

【0009】本発明の電機子鉄心片D1~Dnの積層構 造1は、図2に示す電機子鉄心片D1~Dnを図1に示 す如く積層状に構築してなり、回転界磁型発電機の電機 子鉄心Dに用いられるものであって、具体的にその構成 は、発電機の界磁鉄心Rを内側で回転可能に収納すべく 円環形状に成形するとともに、外周部Gの周円上にV字 型または台形型の複数のカシメ部K'を打ち抜き成形し た電機子鉄心片D1~Dnを複数枚係合して積層構造と する、回転界磁型発電機の電機子鉄心Dにおいて、前記 界磁鉄心Rの軸心Oからの放射線H上にあって、前記電 機子鉄心Dの内周に突設される歯部2の先端部近傍に、 V字型または台形型のカシメ部Kを打ち抜き成形すると ともに、この電機子鉄心片D1~Dnを積層構造とする 際に、前記カシメ部Kを嵌合し、積層する相互の電機子 鉄心片D1~Dnを強く係合させてなる構成とするもの である。

【0010】なお、本実施の形態の説明においては、歯 この発明はなされたものであって、コア鳴りという磁気 50 部2の先端部近傍のカシメ部Kを台形型溝の形状のもの 3

を用いて説明を行うものであるが、このカシメ部 K の台 - 形型溝の溝長を、前記界磁鉄心 R の軸心 O からの放射線 H上に沿って打ち抜き成形するものとしている。

【0011】電機子鉄心片D1~Dnの歯部2の先端部近傍にカシメ部Kを打ち抜き成形してなる積層構造の電機子鉄心Dとすると、界磁鉄心Rを高速で回転させた場合に生ずる磁束の影響による振動を、カシメ部Kが積層する相互の電機子鉄心片D1~Dnを強く係合させることにより、コア鳴りという磁気騒音を生じさせることはなく、また、カシメ部Kの打ち抜き位置を歯部2の先端に近ければ近い位置とすることにより、さらに良好な結果を得ることができる。

【0012】また、電機子鉄心Dの内側で界磁鉄心Rが 回転すると界磁鉄心Rの磁束が移動し、伴って電機子鉄 心口に生ずる磁束も変化する。そして、電機子鉄心口に 生じた磁束変化は、図3の(a)に示す如く、歯部2の カシメ部Kの溝長方向に沿って流れる磁路E1を形成す る。すなわち、カシメ部Kは磁石が通りにくくなるの で、カシメ部Kの打ち抜き位置を同図の(b)とした場 合には、発生した磁束は磁路E2を形成することとな る。このような磁路E2の場合には、歯部2のカシメ部 Kにおける磁束通過断面積は磁路E1と比較して小さく なり、その結果として磁気抵抗は大きくなり、磁束の密 度は高くなって磁気損失を生ずることとなる。従って、 カシメ部Kの歯部2の打ち抜き位置は、界磁鉄心Rの軸 心口からの放射線H上に位置させ、しかもカシメ部Kの 溝長をこの放射線Hに沿って打ち抜き形成するのが最良 の打ち抜き位置といえる。

# [0.013]

【発明の効果】以上に説明したこの発明に係る電機子鉄 心片の積層構造によれば、次のような効果を奏する。

【0014】(1)電機子鉄心片の歯部の先端部近傍に

V字型溝または台形型溝とするカシメ部を打ち抜き成形することで、界磁鉄心Rの回転による磁気の影響を受けての振動であるコア鳴りという磁気騒音の発生を防止することができる。従って、周囲の作業者に対して不快感を取り払とともに、騒音公害の防止を図ることもできる。

(2) また、歯部の先端部近傍のカシメ部の溝長を、界磁鉄心Rの軸心からの放射線上に沿って打ち抜き成形することにより、均一な密度の磁路となるために磁気損失を生ずることはなく、従って、発電機の定格出力を確保することができる。

### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係る電機子鉄心片の積層構造を組み込んだ発電機の一部破断側面図である。

【図2】電機子鉄心片の平面図である。

【図3】図2のB部の拡大図であり、(a)は好適な磁路を示すカシメ部の形成位置を、(b)は磁気損失を生じさせる磁路の形成位置を示す説明図である。

【図4】図3の(a)のC-C線における矢視断面図である。

### 【符号の説明】

1 積層構造

2 歯部

D 電機子鉄心

D1~Dn 電機子鉄心片

G 外周部

H 放射線

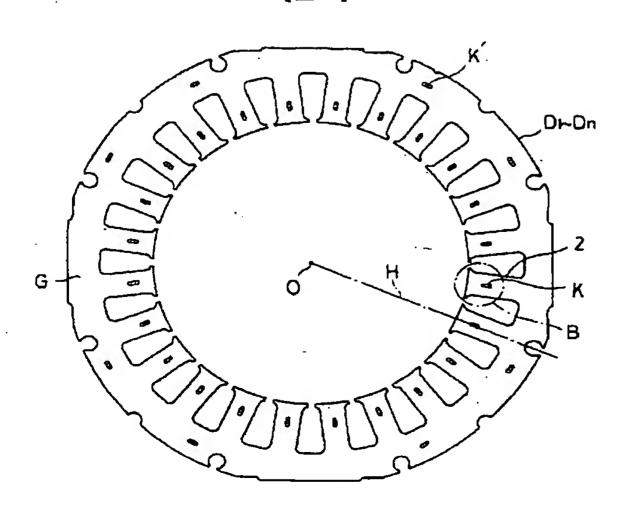
K カシメ部(歯部)

K' カシメ部(外周部の周円上)

0 O 軸心(界磁鉄心 R)

R · 界磁鉄心

【図2】



【図3】

